

開削部底盤の止水注入に採用されたマルチストレーナ工法

— マルチストレーナ工法 —



道路整備事業においてトンネル部から地上へのスロープ部分の開削工事に伴う底盤部の止水を目的としてマルチストレーナ工法による底盤改良工事が採用されました。

マルチストレーナ工法は、シールグラウト方式によるダブルパッカ工法に分類され、柱状浸透源により高速・広範囲の浸透注入を可能にした注入工です。

施工数量	
本数	673 本
総削孔長	18,169 m
平均注入長	3.4 m
改良土量	5,352 m ³
総注入量	1,876 m ³

〒111-0052
東京都台東区柳橋2-19-6

T E L : 03-5825-3704 (営業本部)

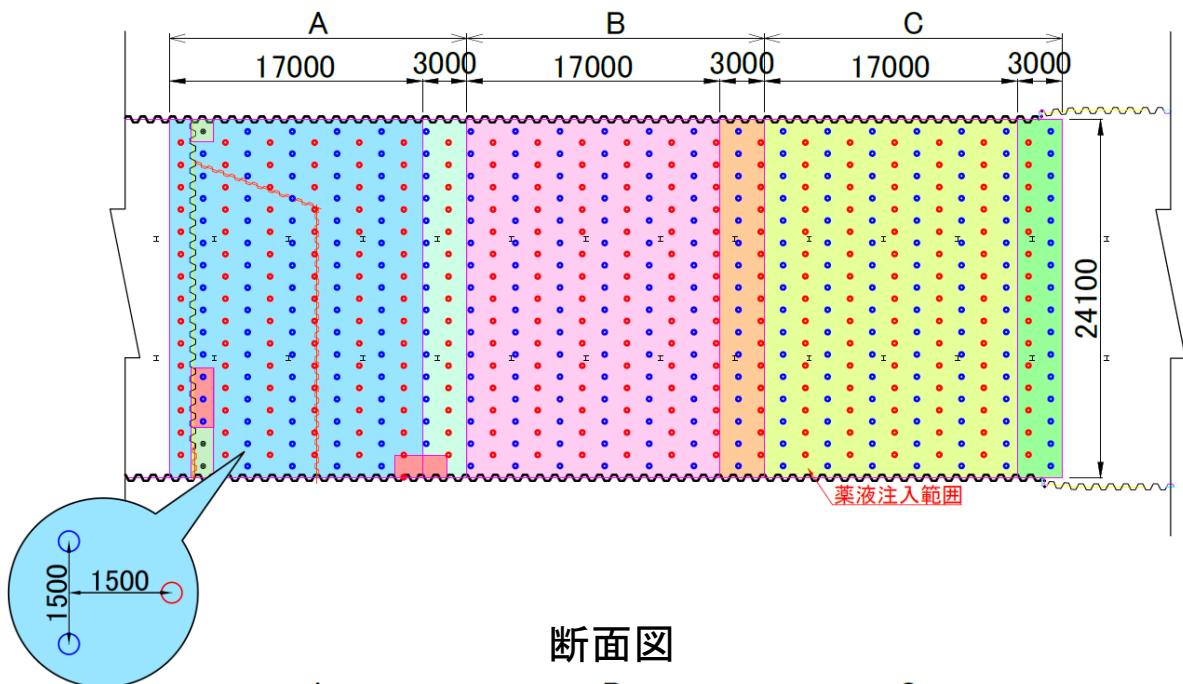
F A X : 03-5825-3756 (営業本部)

U R L : <https://www.sanshin-corp.co.jp/>

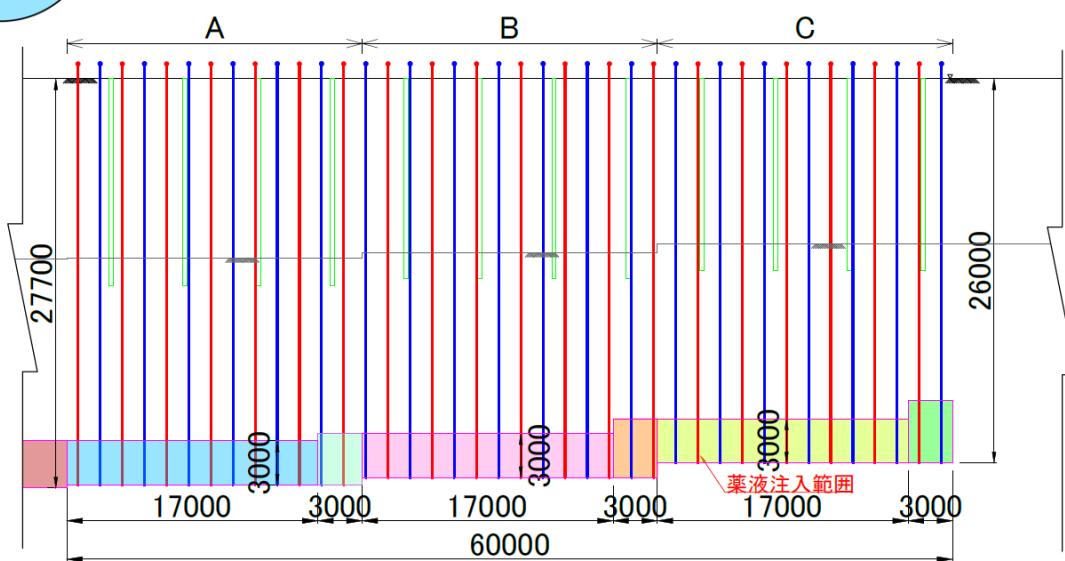
E-mail : sales@sanshin-corp.co.jp (営業本部)



平面図

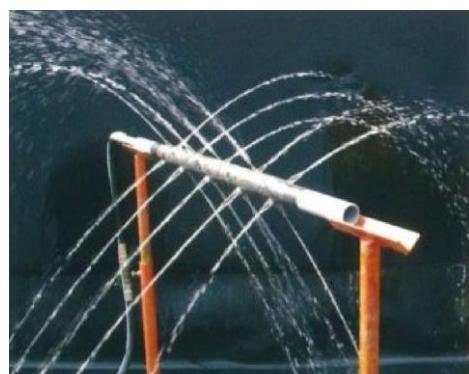
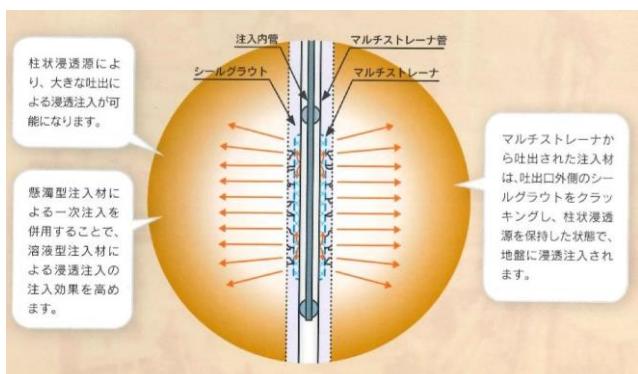


断面図



マルチストレーナ工法

注入イメージ図



〒111-0052

東京都台東区柳橋2-19-6

T E L : 03-5825-3704 (営業本部)

F A X : 03-5825-3756 (営業本部)

U R L : <https://www.sanshin-corp.co.jp/>E-mail : sales@sanshin-corp.co.jp (営業本部)

三信建設工業株式会社

